

だれでもできる

品質管理クラウド [コンクリート]

目 次

□ 品質管理クラウド [コンクリート] を操作する前に

01 クラウドサービス管理画面で「品質管理クラウド [コンクリート]」を 使用できるように設定する	1
02 品質管理クラウド [コンクリート] で工事を選択する	7
03 「写管屋」で作成した分類フォルダーを「SiteBox」「KS データバンク」に転送する	11

□ 品質管理クラウド [コンクリート] の操作

04 初期設定ウィザードを利用し、マスターの登録と設定を行う	15
05 打設情報を作成する	28
06 試験値を入力する	35
07 帳票プレビューを確認する	45
08 写真の確認およびリンク設定を行う	48
09 おんどとりから温度情報を取り込み、温度管理をする	50

□ データ転送・同期

10 遠隔臨場 SiteLive に帳票を出力し、確認する	59
11 品質管理クラウド [コンクリート] で編集したデータを 品質管理システムに取り込む	64

STEP
01

クラウドサービス管理画面で「品質管理クラウド [コンクリート]」を使用できるように設定する

品質管理クラウド [コンクリート] を使用するには、クラウドサービス管理画面での設定が必要です。

設定の流れ

01 | 管理者情報の登録

P2

[管理者が行う操作です]

管理者情報を登録し、クラウドサービスを利用できる状態にします。

02 | メンバー招待
品質管理クラウド [コンクリート] 利用権限

P4

[管理者が行う操作です]

クラウドサービスを利用するメンバーをメールで招待します。

招待メール送信時に、品質管理クラウド [コンクリート] の利用権限を設定します。

03 | 個人情報の登録

P5

[メンバーが行う操作です]

招待メールからクラウドサービス管理画面を起動し、個人情報を登録します。

04 | KSデータバンク
インストール

P6

[品質管理クラウド [コンクリート] を使用する方が行う操作です]

KSデータバンクをインストールします。

KSデータバンクは、撮影した工事写真や書類、図面などの各種データを保管するクラウドサービスです。

詳しい操作方法についてのご案内

このマニュアルでは、基本的な操作の流れを説明しています。

クラウドサービス管理画面の詳しい操作については、

「クラウドサービス管理画面 基本操作マニュアル」または「ヘルプ」をご覧ください。



01 管理者情報を登録します。

- 1 以下のアドレスにアクセスし、クラウドサービス ID・メールアドレスを登録します。

ログイン用アドレス <https://my.ks-cloud.net/first>

ログイン用アドレス <https://my.ks-cloud.net/first>

管理者情報の登録

この度は、ご成約ありがとうございます。
クラウドサービスIDと管理者のメールアドレスを入力して「登録する」ボタンを押してください。

クラウドサービスID 12345678
メールアドレス ichi-kensetsu@kentem.co.jp

1 入力
2 登録する
3 キャンセル

クラウドサービス ID は、ご注文時に送信させていただいたメールをご確認ください。

差出人：建設システムクラウドサービス
(ks-cloud@kentem.co.jp)
件名：「クラウドサービス」登録完了のお知らせ



- 2 管理者情報の登録が完了しました。
※登録されたメールアドレスにメールが送信されます。

ログイン用アドレス <https://my.ks-cloud.net/first>

管理者情報の登録完了

以下のアドレスにメールを送信しました。

ichi-kensetsu@kentem.co.jp

3 完了

- 3 メールの URL からクラウドサービス管理画面を立ち上げます。

この度、●●建設株式会社の管理者より、建設システムクラウドサービスに招待されました。

現在は、仮登録の状態です。
以下の URL をクリックし、アカウント登録を完了してください。

<https://my.ks-cloud.net/first>

4



4 引き続き、名前・パスワードを登録します。

② メンバー情報の登録

下記の内容を入力して「登録する」ボタンを押してください。

△ メンバー情報

氏名 **必須** 建設 一郎
姓 名
パスワード **必須** 半角大文字・小文字・数字・記号を含めた10文字以上
パスワード（確認用） **必須**

アプリケーション選択 SiteBox 利用規約

5 入力

5 利用規約に同意し、登録を完了します。

△ アプリケーション選択 SiteBox 利用規約

この規約（以下、「SB規約」といいます。）は株式会社建設システム（以下、「当社」といいます。）と、当社の提供する SiteBox に係るサービス、又はアプリケーション（以下、「SBサービス」といいます。）を利用するお客様との間の権利義務を定めます。

利用規約に同意する

△ 6 確認

△ 7 登録する 8

△ クラウドサービス管理画面

② ヘルプ

△ メンバー登録の完了

メンバー登録が完了しました

△ KSデータバンク
写真管理のためのKSデータバンクのインストールを忘れていませんか？

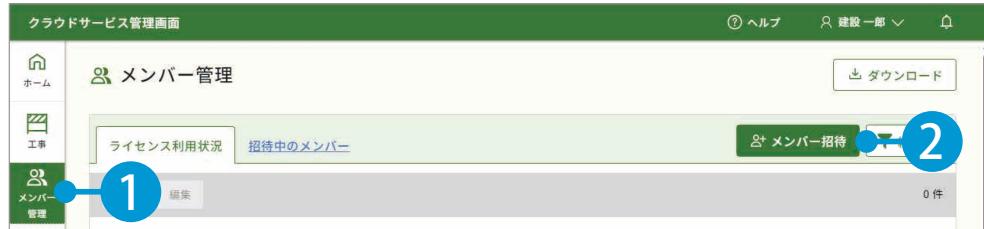
△ インストーラ

△ 9 完了

3

02 | クラウドサービスを利用するメンバーをメールで招待します。

- 1 [メンバー管理] → [メンバー招待] をクリックします。



- 2 招待するメンバーのメールアドレスを入力します。



※個人のメールアドレスをお持ちでない場合は、フリーのメールアドレスをご登録していただく必要があります。

- 3 メンバーの権限等を設定し、品質管理クラウド [コンクリート] の [利用] にチェックを付けます。



※登録した各メールアドレスに、招待メールが配信されます。配信されたメールには、有効期限があります。

4

あとでメンバーの権限を変更する場合

[メンバー管理] より、メンバーの権限を変更することができます。

03 | 招待メールから、個人情報を登録します。

- 1 招待者にはメールが届きます。メールの URL をクリックし、クラウドサービス管理画面を起動します。

この度、●●建設株式会社の管理者より、建設システムクラウドサービスに招待されました。

現在は、仮登録の状態です。

以下の URL をクリックし、アカウント登録を完了してください。

<https://my.ks-cloud.net/>



- 2 名前とパスワードを入力します。

② メンバー情報の登録

下記の内容を入力して「登録する」ボタンを押してください。

氏名 必須	建設	二郎
名	姓	
パスワード 必須	●●●●●●●●●●	
パスワード（確認用） 必須	●●●●●●●●●●	
アプリケーション選択 <input type="button" value="品質管理クラウド [コンクリート] 利用規約"/>		

2 入力

- 3 利用規約に同意し、登録を完了します。

アプリケーション選択 <input type="button" value="品質管理クラウド [コンクリート] 利用規約"/>
品質管理クラウド [コンクリート] 利用規約
この規約（以下、「QQC規約」といいます。）は株式会社建設システム（以下、「当社」といいます。）と、当社の提供する品質管理クラウド [コンクリート] に係るサービス、又はアプリケーション（以下、「QQCサービス」といいます。）を利用す 田オヌお家様との間の権利義務を定めたものとす。
<input checked="" type="checkbox"/> 利用規約に同意する
<input type="button" value="登録する"/>

4

3 確認

5



04 | KS データバンクをインストールします。

1 [App 一覧] → [インストーラ] をクリックします。

ホーム

工事

メンバー管理

契約情報

セキュリティ

App 一覧

App 一覧

すべてのアプリ一覧

KSデータバンク
施工中に発生する写真や書類、図面といった各種データをバックアップ。
契約状況： 契約中 利用規約
インストーラ マニュアル

SiteBox
工事写真の撮影と電子小黒板作成、さらには実測値の記録もスマートフォン1台で運用可能。
契約状況： 契約中 利用規約
マニュアル

SiteBox トンネル
山岳トンネル工事の品質管理試験に対応。
契約状況： 契約中 利用規約
マニュアル

SiteBox 配筋検査
工事写真レイヤ化に対応。配筋検査
マニュアル

遠隔臨場 SiteLive
撮影・配信システムによって、建設
マニュアル

写管屋クラウド
クラウドを介することで複数人で分
マニュアル

2 1

※インストールの手順に関しては、[マニュアル] をクリックし、ダウンロードしてください。

KS データバンクの操作について

ヘルプ機能をお使いください。

KS データバンクの画面上の [ヘルプ] タブ → [ヘルプ] でヘルプが起動します。



6



「品質管理クラウド [コンクリート]」で工事を選択する

クラウドサービス管理画面で新規作成した工事を、「品質管理クラウド [コンクリート]」にて選択します。

01 クラウドサービス管理画面で新規に工事を作成し、工事情報を入力します。

- 1 [工事] → [新規工事作成] をクリックします。

Cloud Service Management Interface screenshot. The left sidebar shows 'Home', 'Work Order' (selected), 'Contract Information' (with a circled '1'), 'Member Management', 'Contract Information', 'Security', 'App List', 'Organization Management', and 'Company Master'. The main area shows a list of work orders with columns: Work Order Number, Name, Status, Summary, Capacity, Site Manager, and Work Order Number. A blue circle labeled '2' points to the 'New Work Order Creation' button in the top right corner of the list area.

- 2 工事情報を入力します。

Work Order Creation Form screenshot. The left sidebar is identical to the previous screenshot. The main form has four steps: 1. Work Order Information Input (highlighted with a circled '1'), 2. Basic Setting for Holidays, 3. Detailed Setting for Holidays, and 4. Registration Complete. Step 1 is expanded, showing fields for CORINS Import (file selection and import button), CORINS Registration Number (input field), Work Order Name (input field with value '令和〇〇年度 〇〇サンプル工事'), Abbreviation (input field with value '〇〇サンプル工事'), and Manager Comment (input field). A blue circle labeled '3' points to the 'Work Order Name' input field.

3 必要に応じて、メンバーを割当てます。

メンバーを
絞込むことが
できます

02 | 休日設定を行います。

1 [次へ] をクリックします。

8

2 休日の曜日・祝日を設定します。

3 休日の詳細を設定したら、[登録する] をクリックします。

4 クラウドサービス管理画面上に、工事データが新規登録されました。

03 | 品質管理クラウド [コンクリート] にて、使用する工事を選択します。

1 [ホーム] の利用可能なアプリ一覧から [品質管理クラウド [コンクリート]] をクリックします。

Cloud Service Management Dashboard

利用可能なアプリ一覧

アプリ名

品質管理クラウド [コンクリート]

App一覧を見る

2 使用する工事を選択します。

品質管理クラウド [コンクリート]

工事を選択してください。 建設 花子

ダッシュボード

マスター

打設/振動

試験結果一覧

帳票

プレビュー

初回起動時のみ、画面中央に [工事選択] ボタンが表示され、こちらからも工事選択ができます。

工事を選択してください。

工事選択

3

3 一覧から工事を選択します。

工事名で工事を検索できます。

検索

施工中	竣工	管理用コメント	工期
選択	令和〇年度 サンプル工事		20XX/XX/XX - 20XX/XX/XX

4

10

STEP
03「写管屋」で作成した分類フォルダーを
「SiteBox」「KS データバンク」に転送する

写管屋で作成した分類フォルダーを SiteBox および KS データバンクに転送します。

本操作は写管屋の分類を品質管理クラウド [コンクリート] の工種として利用する場合に必要となる手順です。写管屋の分類が不要な場合は、STEP 04「初期設定ウィザードを利用し、マスターの登録と設定を行う」へお進みください。

「写管屋」での操作の流れ

01 | 分類フォルダー
作成

P12

工事写真を保存する分類フォルダーを作成します。

02 | クラウド工事選択

P12

作成した分類フォルダーは、クラウドを経由して SiteBox および KS データバンクに転送されます。転送するデータのアップロード先として、クラウド上に工事を作成します。

03 | データ転送

P13

分類フォルダーの他に、SiteBox で使用する撮影箇所（測点）や電子小黒板用の略図データなども合わせて転送します。

詳しい操作方法についてのご案内

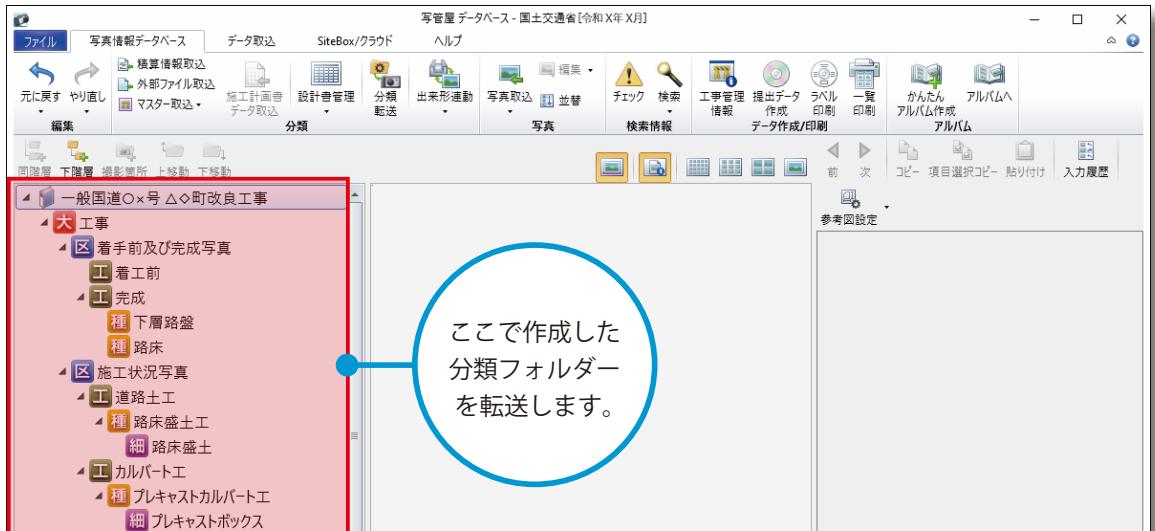
このマニュアルでは、分類フォルダー作成後の流れを説明しています。

分類フォルダーの作成方法など、写管屋の詳しい操作については、「写管屋 基本操作マニュアル」または「ヘルプ」をご覧ください。



01 | 転送する分類フォルダーを作成します。

1 分類フォルダーを作成します。



「撮影箇所」の転送について

「撮影箇所」をクリックして作成した撮影箇所フォルダーは、転送されません。

このボタンから作成した「撮影箇所」は転送されません。

02 | 転送するデータのアップロード先となる工事データを選択します。

1 [SiteBox/ クラウド] タブ → [SiteBox/ クラウド] の「工事選択」をクリックします。



2 作成済みの工事を選択し、[OK] をクリックします。

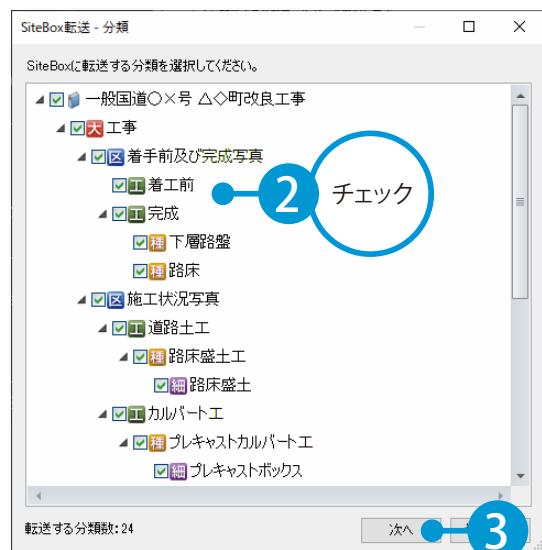


03 | 転送するデータを選択し、クラウド上にアップロードします。

1 [SiteBox/ クラウド] の [転送] をクリックします。



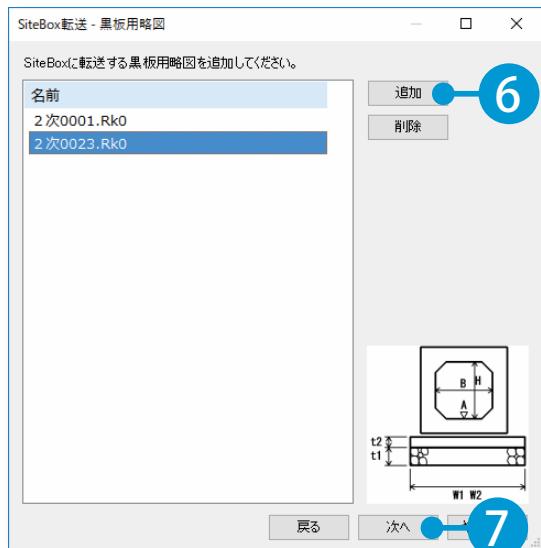
2 転送する分類フォルダーを選択します。



- 3 SiteBox を使用する場合は、転送する撮影箇所を作成します。



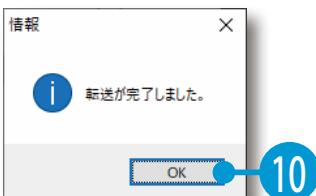
- 4 SiteBox を使用する場合は、転送する電子小黒板用略図データを選択します。



- 5 SiteBox を使用する場合は、転送する電子小黒板データを選択し、[実行] をクリックします。



- 6 転送が完了すると、確認メッセージが表示されます。



STEP

04

初期設定ウィザードを利用し、マスターの登録と設定を行う

工種マスターと配合マスターの作成および初期設定を行います。

01 | 工種マスターを作成します。

1 [初期設定ウィザード] をクリックします。



2 [写管屋取り込み] をクリックします。



3 取り込みたい分類を選択し、[OK] をクリックします。



4 取り込まれた分類を確認します。
[次へ] をクリックします。



15

手入力で工種を作成する場合

- 1 [同階層] をクリックして工種を作成します。



- 2 作成した工種名を選択し、[名前変更] をクリックして工種名を変更します。



- 3 同様に、[同階層] [下階層] をクリックして、工種・種別・細別を作成します。



初期設定ウィザードを利用せずに、工種を作成する場合

- 1 [マスター]→[工種]をクリックします。
工種一覧画面から工種を作成します。

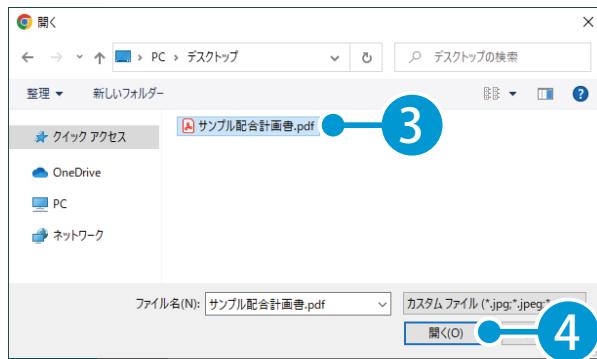
[マスター]→[工種]をクリックします。
工種一覧画面から工種を作成します。

02 | 配合計画書から配合マスターを作成します。

- 1 [新規作成] → [配合計画書から作成] をクリックします。



- 2 取り込みたい配合計画書のデータを読み込みます。



タブレットで配合計画書を読み取る場合

タブレット上で操作する場合、「配合計画書から作成」をタップ後に配合計画書を撮影して読み取ることができます。

- 3 読み取りたいページを開き、[読み取り] をクリックします。
※単一ページの PDF や JPEG を読み取りする場合は、読み取りページ選択画面は表示されません。
手順 4 へお進みください。



- 4 配合計画書 読み取り結果が表示されます。内容を確認・編集します。

コンクリートの種類による記号	呼び強度	スランプ又はスランプフロー(cm)	粗骨材最大寸法(mm)	セメントの種類による記号
普通	30	12	20	N

配合単位量 (2/3ページ)										
<input checked="" type="radio"/> 標準配合	<input type="radio"/> 期間別配合									
適用期間	開始 01/01	～	終了 06/30							
配合表	セメント	混和材 (1)	混和材 (2)	水	細骨材 (1)	細骨材 (2)	細骨材 (3)	粗骨材 (1)	粗骨材 (2)	粗骨材 (3)

期間別の配合を登録する場合

- 1** 配合結果 読み取り結果画面左下の [標準・期間別配合取込] をクリックします

- 2** 読み取りたいページを開き、[読み取り] をクリックします。

- 3** 配合計画書 読み取り結果が表示されます。[適用期間] を設定します。

読み取った配合計画書を確認する場合

[プレビュー] をクリックし、[上下に分割] または [左右に分割] を選択すると、以下のように表示されます。

1

2

1

2

上下に分割

左右に分割

呼び方を変更する場合

呼び方を「国土交通省」、「NEXCO」、「北海道」のマスターから選択することができます。

1 [呼び方選択] をクリックします。

1

2 マスターを選択します。

2

選択

3 呼び方を選択します。

3

選択

4 [OK] をクリックします。

4

5 内容を確認・編集後、[OK] をクリックします。

6 [終了] をクリックします。

※単一ページの PDF や JPEG を読み取りした場合は、表示されません。

複数の配合を続けて登録する場合

確認画面で [読み取る] を選択すると、複数の配合を続けて登録できます。

7 配合情報が登録されました。[次へ] をクリックします。



9

配合情報をマスターから作成、または手入力で作成する場合

1 [新規作成] → [マスターから作成] または [値入力して作成] をクリックします。



マスターから作成

配合マスター一覧から、任意の配合にチェックを付け、[OK] ボタンをクリックします。

値入力して作成

配合の基本情報を入力し、[OK] ボタンをクリックします。

22

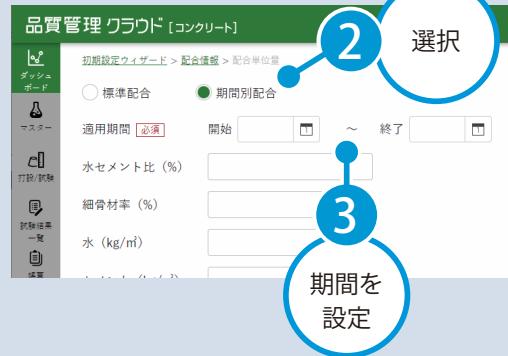
期間別の配合を手入力で登録する場合

標準の配合情報以外にも、期間別の配合情報を登録することができます。

- 1 配合情報画面にて、[配合単位量] の [新規作成] をクリックします。



- 2 [期間別配合] を選択し、[適用期間] を設定します。



- 3 配合単位量を入力します。



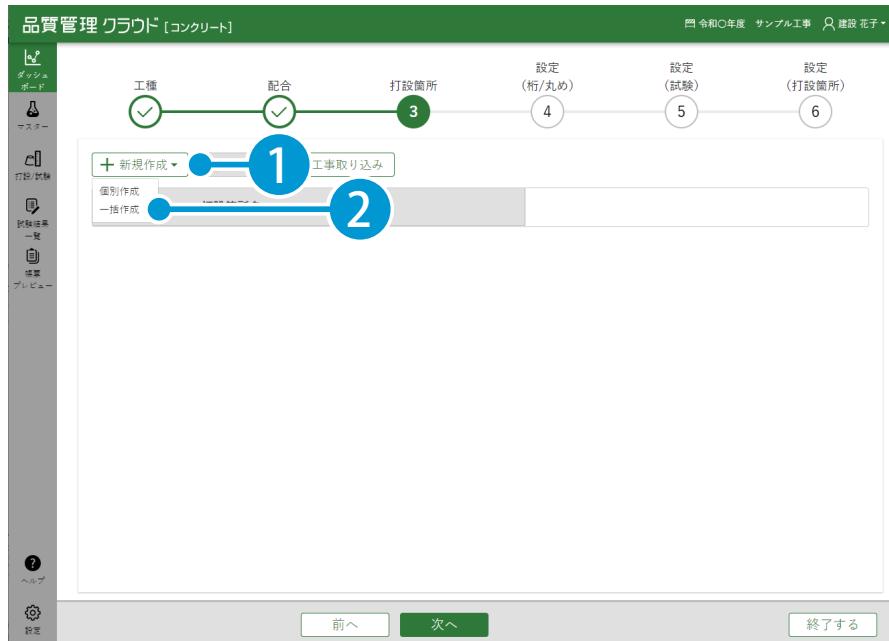
初期設定ウィザードを利用せずに、配合を作成する場合



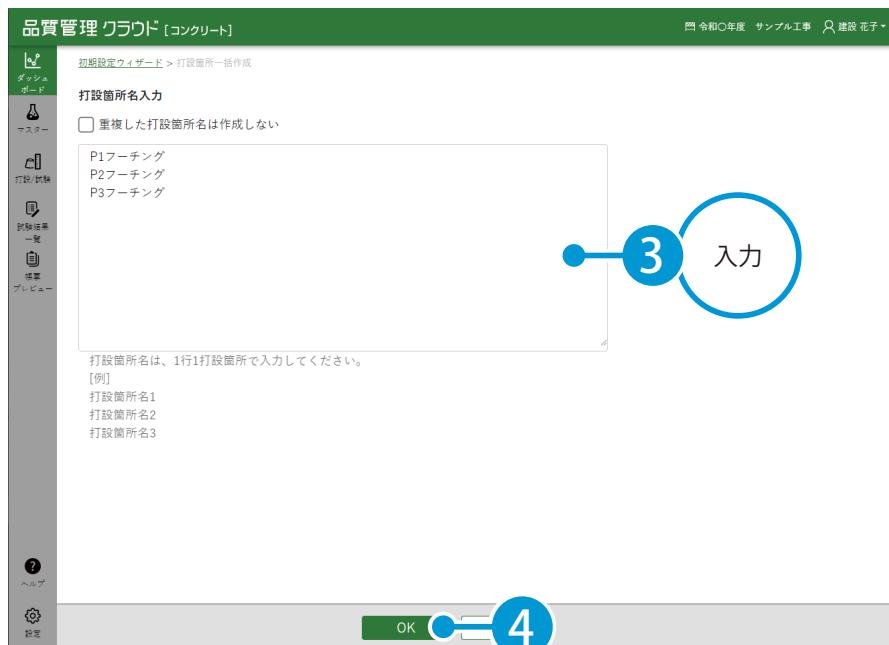
[マスター] → [配合] をクリックします。
配合一覧画面から配合を作成します。

03 | 打設箇所を作成します。

1 [新規作成] → [一括作成] をクリックします。



2 打設箇所を入力し、[OK] をクリックします。



3 打設箇所が登録されます。[次へ] をクリックします。

初期設定ウィザードを利用せずに、打設箇所を作成する場合

[マスター] → [打設箇所] をクリックします。打設箇所一覧画面から打設箇所を作成します。

04 | 桁 / 丸めの設定を作成します。

- 1 各数値の桁 / 丸めを設定し、[次へ] をクリックします。

品質管理クラウド [コンクリート]

工種 配合 打設箇所 設定 (桁/丸め) 設定 (試験) 設定 (打設箇所)

4 5 6

他工事取り込み

桁

コンクリート配合

スランプ
スランプフロー
空気量
単位水量
塩化物総量規制
圧縮強度
温度管理

丸め

丸め

水セメント比 (%) 小数桁
細骨材率 (%) 小数桁
水 (kg/m³) 小数桁
セメント (kg/m³) 小数桁
細骨材 (kg/m³) 小数桁
粗骨材 (kg/m³) 小数桁
混和剤 (kg/m³) 小数桁
混和材 (kg/m³) 小数桁
骨材修正係数 (%) 小数桁

1 前へ 次へ 2 設定を保存 終了する

05 | 圧縮強度試験の頻度、材令グループを設定します。

- 1 頻度（材令）の初期値、養生方法、材令グループの名称・期間を設定し、「次へ」をクリックします。

品質管理クラウド [コンクリート]

工種 配合 打設箇所 設定 (桁/丸め) 設定 (試験) 設定 (打設箇所)

5 6

他工事取り込み

圧縮強度試験頻度/養生方法 初期値

No.	材令	養生方法
1	7	標準養生 ▾
2	28	標準養生 ▾

圧縮強度試験の表示設定

圧縮強度	材令期間
圧縮強度 第1週	7 ~ 11
圧縮強度 第4週	28 ~ 29

1 前へ 次へ 2 設定を保存 終了する

06 | 打設箇所の記号・文字順を設定します。

- 1 記号・文字順を設定し、[完了] をクリックします。



初期設定ウィザードを利用せずに、各種設定を行う場合

画面左下の [設定] をクリックします。
[桁/丸め]、[試験]、[打設箇所] から編集したい設定を選択してください。



STEP 05

打設情報を作成する

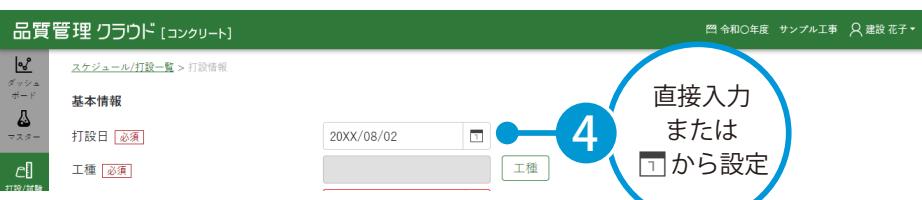
品質管理クラウド [コンクリート] にて、打設情報を登録します。

01 | 打設日を設定します。

- 1 [打設/試験]→[カレンダー]をクリックし、カレンダー上の打設情報を登録する日付をクリックします。



- 2 打設日を直接入力、または から設定します。



02 | 打設情報を登録します。

- 1 工種を選択します。



2 配合を選択します。

3 打設量を入力し、[編集] をクリックします。

打設量の入力について

打設量の入力は必須ではありませんが、数値を入力することで、ダッシュボード画面の「打設スケジュール」や「打設量集計」に「実施数量」を反映させることができます。

- 4 単位水量、塩化物総量規制の試験値測定方法、試験値入力方法を選択します。

試験・入力方法

単位水量

試験値測定方法 無注水法 注水法
試験値入力方法 結果のみ 測定値から算出

塩化物総量規制

試験値測定方法 塩化イオン濃度 塩化物量
試験値入力方法 結果のみ 測定値から算出

9  

7 選択

8 選択

- 5 打設箇所名と位置 / 部位 / 補足説明を入力します。

打設/試験

配合 **必須** 普通 24-12-25 N  

打設量/日(m³) 100.00

試験・入力方法 

単位水量 試験値測定方法 無注水法 塩化物総量規制 試験値測定方法 塩化イオン濃度
試験値入力方法 結果のみ 試験値入力方法 結果のみ

打設箇所

打設箇所名 **必須** P4橋脚 底版1ロット目  
位置/部位/補足説明 底版

10 

OK  11

スケジュール/打設一覧 > 試験値入力

打設情報

	打設日	配合 (標準)	工種	打設箇所	打設量/日 (m ³)
	20XX/08/02	普通 24-12-25 N	RC橋脚工/作業土工	P4橋脚 底版1ロット目	100.00

▲ 一部を表示

試験値入力方法について

試験値入力方法は、以下のよう
な違いがあります。

結果のみ

試験をした際の結果の値そのもの
のを入力します。

測定値から算出

単位水量の値を出すための計算
結果が、自動で算出されます。

03 | 登録した打設情報を確認します。

- 1 [打設 / 試験] をクリックしてカレンダー画面に戻ります。

- 2 カレンダー画面にて、受入試験、圧縮強度試験が登録されていることを確認します。

圧縮強度試験の頻度について

圧縮強度試験の頻度（材令）は、初期値が「7日」「28日」に設定されています。
頻度は【設定】メニュー→【試験】より変更できます。

打設情報を削除する場合

- 1 打設 / 試験画面にて、[打設一覧] をクリック→削除したい打設情報にチェックを付け、[削除] をクリックします。

打設情報を複写する場合

- 1 打設 / 試験画面にて、受入試験（赤色）をクリックします。

- 3 [打設複写] をクリックします。

- 2 打設情報欄の をクリックします。

- 4 [OK] ボタンをクリックします。

5 基本情報および試験・入力方法および打設箇所を編集します。



スケジュール/打設一覧 > 試験値入力 > 打設情報

基本情報 **複写中です**

打設日 **必須** 20XX/08/05

工種 **必須** カルバート工/作業土工

配合 **必須** 普通 24-12-25 N

打設量/日(m³) 100.00

試験・入力方法 **編集**

単位水量

試験値測定方法	無注水法	試験値測定方法	塩化物イオン濃度
試験値入力方法	結果のみ	試験値入力方法	結果のみ

打設箇所

打設箇所名 **必須** P4橋脚 底版1ロット目

位置/部位/補足説明 底版

OK 6 ル

編集

6 ル

打設情報を一括で複写する場合

1 打設 / 試験画面にて、[打設一覧] をクリックします。



2 複写したい打設情報にチェックを付け、[打設一括複写] をクリックします。



3 複写期間・複写対象を選択します。



打設一括複写

複写期間 20XX/08/08 ~ 20XX/08/12

● 複写期間は、開始日から3か月間指定できます。

複写対象 月 火 水 木 金 土 日

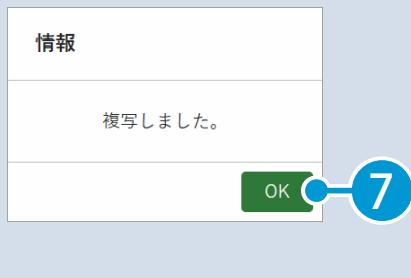
OK 6 ル

選択

選択

6 ル

4 [OK] をクリックします。



5 打設一覧の日付をクリックします。

打設日	配合	工種
20XX/08/02	普通 24-12-25 N	RC橋脚工/作業
20XX/08/05	普通 24-12-25 N	カルバート工/作
20XX/08/08	8 N	カルバート工/作
20XX/08/09	普通 24-12-25 N	カルバート工/作

6 打設情報欄の をクリックします。

7 基本情報および試験・入力方法および打設箇所を編集します。

STEP

06

試験値を入力する

受入試験・圧縮強度試験の試験値を入力します。

01 | 受入試験の試験値を入力します。

- 1 [打設 / 試験] をクリックし、カレンダー上の受入試験をクリックします。

- 2 受入試験欄に試験値を入力します。

台数	測定時刻 (HHmm)	スランプ (cm)	空気量 (%)	単位水量 (kg/m³)	CO温度 (°C)	外気温 (°C)
規格値	12.0±2.0	4.5±1.2	164±12	~300	~35.0	~29.0
社内規格値	12.0±2.0	4.5±1.2	164±12	~300	~35.0	~29.0
HHmm						

02 | 圧縮強度試験の試験値を入力します。試験値を手入力する場合は、「圧縮強度試験詳細から試験値を入力したい場合 (P41)」を参照してください。

- 1 [打設 / 試験] をクリックし、[打設一覧] をクリックします。

- 2 [圧縮強度試験一括 OCR] をクリックします。

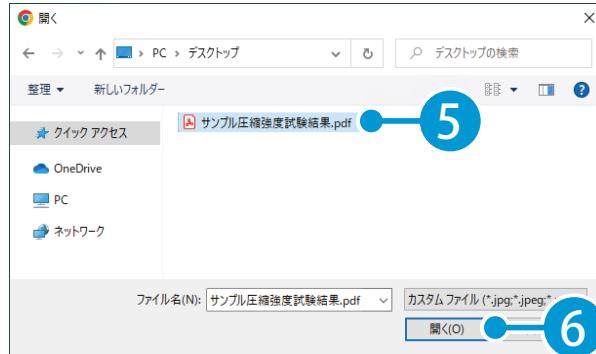
打設日	配合	工種	打設箇所	打設量/日 (m³)
20XX/11/18	普通 24-8-40 BB	RC橋脚工/作業土工	P4	100.00
20XX/10/11	普通 30-12-20 N	RC橋脚工	P4橋梁	
20XX/10/10	普通 24-12-25 BB	RC橋脚工	P24フーチング	
20XX/10/04	普通 45-15-20 N	道路土工	P23フーチング	

- 3 ファイルを範囲内にドラッグ & ドロップ、または [ファイルを選択] をクリックします。

4

取り込みたい圧縮強度試験結果のデータを読み込みます。

書類をドラッグ & ドロップで選択した場合は、選択画面は表示されません。手順 5 へお進みください。



5

読み取りたいページにチェックを付け、[確定して次へ] をクリックします。



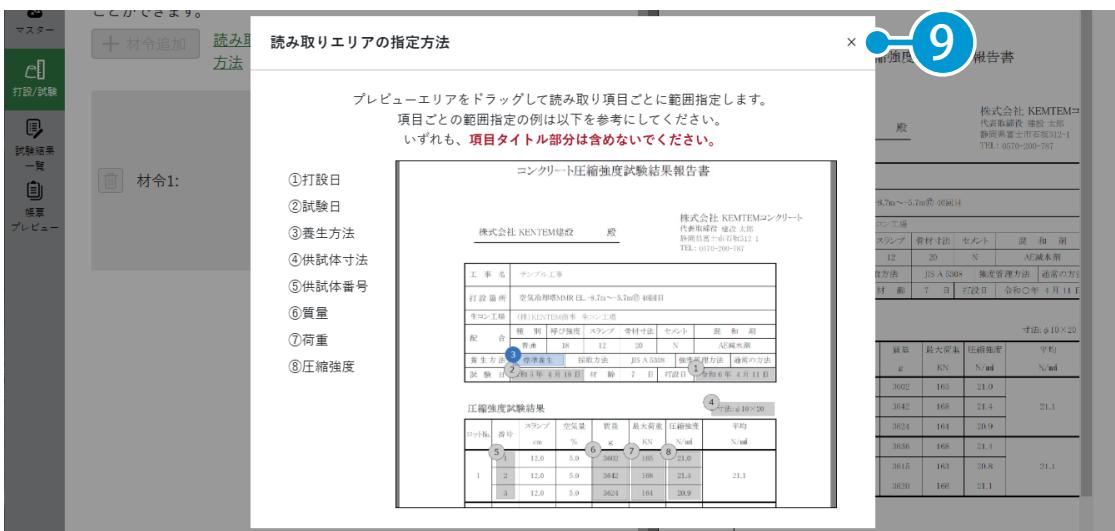
6

[新規作成] をクリックします。

既に作成済みのテンプレートを選択する場合は、保存先の工場を選択し手順 11 にお進みください。



7 読み取りエリアの指定方法の説明画面が表示されます。確認後 [×] をクリックします。



読み取りエリアをドラッグして読み取り項目ごとに範囲指定します。
項目ごとの範囲指定の例は以下を参考にしてください。
いずれも、項目タイトル部分は含めないでください。

①打設日
②試験日
③養生方法
④供試体寸法
⑤供試体番号
⑥質量
⑦荷重
⑧圧縮強度

シングルト卜圧縮強度試験結果報告書

株式会社 KENTEM建設 ㈱

工事名: サンプル工事
打設箇所: 空気圧縮機MTR-LL-8.7a～-5.7a(400t)
モルタル種: (M)UNIUMセメント工事
配合: 合成水 18 12 30 N
養生方法: ①標準養生
試験日: ②2013年4月18日
材 素: 7 日
打設日: ③2013年4月11日

圧縮強度試験結果
寸法: φ10×20

試験番号	最大直径	圧縮強度	平均
3002	165	21.0	
3042	168	21.4	21.1
3024	164	20.9	
3036	168	21.4	
3016	163	20.8	21.1
3030	166	21.1	

× 9 報告書

株式会社 KENTEM建設
代表取締役 連絡太郎
静岡県富士市石室312-1
TEL: 0570-009-787

8.7a～-5.7a(400t)

寸法: φ10×20

8 項目毎に右のプレビュー画面からドラッグで範囲指定をします。



品質管理クラウド [コンクリート]

試験結果OCRテンプレート作成

項目毎に右のプレビューから範囲指定してください。項目はクリックで切替えることができます。

+ 材令追加

読み取りエリアの指定方法 ⑦ 試験結果OCRテンプレートとは ⑦

材令1: ①打設日 ②試験日 ③養生方法 ④供試体寸法
⑤供試体番号 ⑥質量 ⑦荷重 ⑧圧縮強度

項目はクリックで切り替えできます。

コンクリート圧縮強度試験結果報告書

株式会社 KENTEM建設 ㈱

工事名: サンプル工事
打設箇所: 空気圧縮機MTR-LL-8.7a～-5.7a(400t)
モルタル種: (M)UNIUMセメント工事
配合: 合成水 18 12 30 N
養生方法: ①標準養生
試験日: ②2013年4月18日
材 素: 7 日
打設日: ③2013年4月11日

圧縮強度試験結果
寸法: φ10×20

試験番号	最大直径	圧縮強度	平均
3002	165	21.0	
3042	168	21.4	21.1
3024	164	20.9	
3036	168	21.4	
3016	163	20.8	21.1
3030	166	21.1	

複数の材令を登録したい場合

複数の材令を登録する場合は、「材令追加」をクリックして登録項目を追加してください。



品質管理クラウド [コンクリート]

試験結果OCRテンプレート作成

項目毎に右のプレビューから範囲指定してください。項目はクリックで切替えることができます。

+ 材令追加 1

読み取りエリアの指定方法 ⑦ 試験結果OCRテンプレートとは ⑦

材令1: ①打設日 ②試験日 ③養生方法 ④供試体寸法
⑤供試体番号 ⑥質量 ⑦荷重 ⑧圧縮強度

材令2: ⑨打設日 ⑩試験日 ⑪養生方法 ⑫供試体寸法
⑬供試体番号 ⑭質量 ⑮荷重 ⑯圧縮強度

材令の登録項目が表示されます。

9 設定完了後、[テンプレートを保存] をクリックします。

10 作成したテンプレートを保存する工場を選択し、[OK] をクリックします。

試験結果OCRテンプレートは、工場情報内に保存されます。
保存先の工場を選択してください。

工場 **必須** AA開発（株）生コン事業部

OK

11 [[確定して読み取り開始]] をクリックします。

品質管理クラウド [コンクリート]

ファイル選択 テンプレート選択 読み取り結果

2 3

試験結果OCRテンプレート選択

試験結果OCRテンプレートを選択してください。
編集ボタンからテンプレートの編集も可能です。

テンプレートが無い場合は、新規作成ボタンから作成してください。

工場 **必須** AA開発（株）生コン事業部 ▾

編集 または 新規作成

前へ 確定して読み取り開始 13 終了する

コンクリート圧縮強度試験結果報告書

株式会社 KENTEN建設 殿

株式会社 KENTENコンクリート
代表取締役 建設 殿
静岡県富士市石坂32-1
TEL: 0570-000-787

T.事名	サンプル工事					
打設 施用	空気吹込み法MVR LL-8.7m～5.7m 高 30mm					
生コン工場	(株)KENTEN建設 生コン工場					
種 別	呼び頭線					
スパン	8m					
被 壁	18					
被 壁	12					
被 壁	20					
セメント	N					
混 合	AE減水剤					
13	標準養生					
10	採取方法					
10	JIS A 5508					
10	算定方法					
10	通水法の方法					
試験 10	試験日					
試験 10	和合 4月 18日					
試験 10	材 級					
試験 10	7 日					
試験 10	打設日					
試験 10	和合 4月 18日					
12	寸法:φ10×20					
圧縮強度試験結果	実験値	空気量	質量	最大荷重	圧縮強度	平均
mm	mm	%	kg	KN	MPa	kg/mm ²
5	12.0	5.0	602	63	6.0	21.1
1	12.0	5.0	3842	198	21.4	21.1

12 読み取り結果画面が表示されます。内容が正しいか確認し [一括登録] をクリックします。

品質管理 クラウド [コンクリート]

令和〇年度 サンプル工事 建設花子

読み取り結果

圧縮強度試験結果報告書 読み取り結果 プレビュー

読み取りが完了しました。読み取り内容が正しいかどうか確認し、必要に応じて修正してください。

P1	打設日	試験日	材令	打設箇所
20XX/04/11	20XX/04/18	σ 7	P23フーチング(打)	

確認

14

15

前へ 一括登録 終了する

その他の圧縮強度試験一括 OCR の起動方法について

圧縮強度試験一括 OCR は以下の画面からも起動することができます。

[打設 / 試験] → [カレンダー] → [圧縮強度試験一括 OCR]

品質管理 クラウド [コンクリート]

カレンダー

令和〇年度 サンプル工事 建設花子

20XX年8月

圧縮強度試験一括OCR

1

2

3

[試験結果一覧] → [圧縮強度試験] → [一括 OCR]

品質管理 クラウド [コンクリート]

配合名: 普通 21-8-40 BB 配合選択

測定項目	スランプ(cm)	空気量(%)	単位水量(kg/m³)	塩化物量(kg/m³)	圧縮強度(N/m²)
設計値	8.0	4.5			21.0
ね	±2.5	±1.5	±15	~ 0.300	

一部を表示

+ 新規作成 削除 複写 打設日の範囲指定 20XX/XX/XX ~ 20XX/XX/XX 検索

規格オーバー 社内規格オーバー 圧縮強度試験

打設日 工種 打設箇所

スランプ 空気量 単位水量 塩化物量

1回目 2回目 1回目 2回目 1回目 2回目 算出値 1回目 2回目

打設日追加 試験日削除 一括OCR

2

3

圧縮強度試験詳細から試験値を入力したい場合

- 1 [圧縮強度試験] をクリックします。

品質管理 クラウド [コンクリート]

受入試験 圧縮強度試験 1

スケジュール/打設一覧 > 試験値入力

打設情報

打設日	配合 (標準)	工種	打設箇所	打設量/日 (m ³)
20XX/08/02	普通 24-12-25 N	RC橋脚工/作業土工	P4橋脚 底版1ロット目	100.00

- 2 圧縮強度試験一覧から、値を入力したい試験の No. 欄をクリックします。

圧縮強度試験一覧

+ 新規作成 削除

No.	材令	試験日	養生方法	圧縮強度平均 (N/mm ²)
1	1	20XX/08/09	標準養生	
2	2	20XX/08/30	標準養生	

- 3 圧縮強度試験詳細欄に、試験値を入力します。

打設日 配合 (標準) 工種 打設箇所 打設量/日 (m³)

20XX/08/02	普通 24-12-25 N	RC橋脚工/作業土工	P4橋脚 底版1ロット目	100.00
------------	---------------	------------	--------------	--------

一部を表示

圧縮強度試験詳細 試験結果読み取り (圧縮強度 第1週)

試験日/時刻	20XX/08/09	/	HHmm	材令	σ7
養生方法	標準養生			養生温度 (°C)	
供試体寸法 (cm)	直径	13	高さ	25	

供試体番号	質量 (kg)	荷重 (kN)	圧縮強度 (N/mm ²)
1 1		425	32.0
2 2		426	32.1
3 3		427	32.2

最大荷重 (kN)	平均値 (N/mm ²)
427	32.1

OK 4

圧縮強度試験結果を材令毎に書類から読み取りたい場合

圧縮強度試験詳細欄の「試験結果読み取り」にて、圧縮強度試験結果書類から試験結果を読み取りすることができます。

操作の詳細はヘルプをご確認ください。

試験結果一覧から試験値を入力する場合

1 [試験結果一覧] をクリックし、試験値を入力したい配合を選択します。

2 試験値を入力します。

※入力欄以上の試験値を入力したい場合は（スランプ・空気量・単位水量は3件以上、塩化物量は2件以上）、[打設 / 試験] より試験値を入力してください。

SiteBox で試験値を入力する場合

◀戻る コンクリート試験結果 衍設定

工種 法覆護岸工/コンクリートブロック...
打設箇所 No.1
配合 30-12-20N
打設日 20XX年7月27日

試験回数 (1回目) >

スランプ

設計値	8.0cm
試験値	cm
差	cm
規格値	±2.5cm
社内規格値	cm

.....

SiteBox を起動し、コンクリート試験結果より、試験値を入力することができます。

SiteBox の詳しい操作については、「SiteBox 基本操作マニュアル」をご確認ください。

入力

材令をグループ化して表示したい場合

1 [設定] をクリックします。



2 [試験] をクリックし、圧縮強度試験の表示設定で材令期間を設定します。

3 材令期間内の場合、グループ情報が表示されます。
管理図表ではグループ単位でまとめて表示されます。

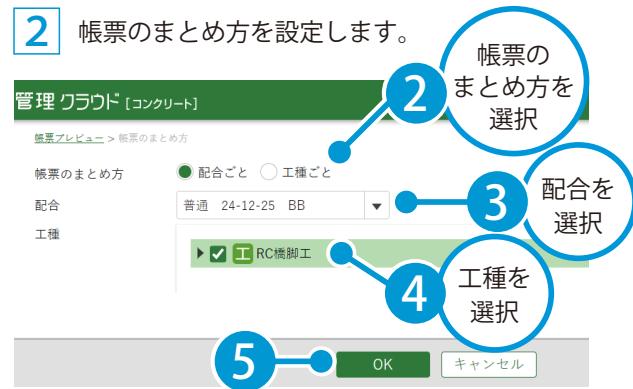
STEP

07

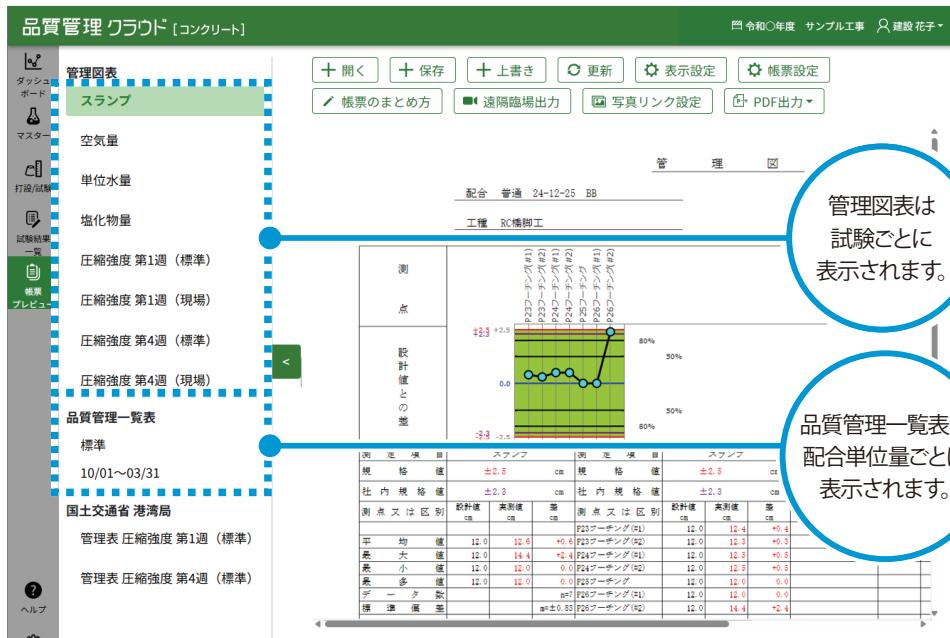
帳票レビューを確認する

帳票（管理図表・品質管理一覧表）のレビューを確認します。

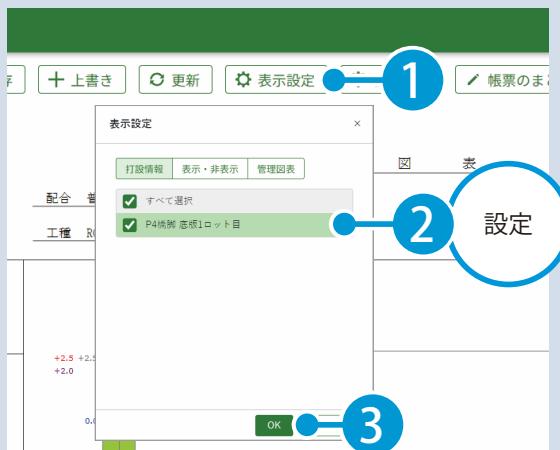
01 | 帳票レビューを確認します。



3 管理図表、品質管理一覧表が表示されます。



帳票プレビューの表示設定について



[表示設定] をクリックすると、表示設定画面が表示されます。

帳票プレビューに表示する「打設情報」、また社内規格値の「表示・非表示」を設定してください。

帳票に実測値のグラフを表示したい場合



[表示設定] をクリックすると、表示設定画面が表示されます。

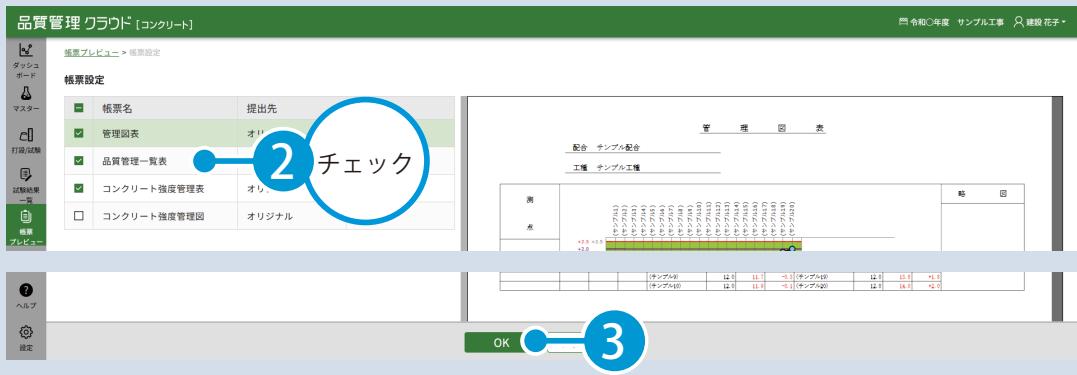
[管理図表] をクリックし、各試験のグラフの種類を、「実測値のグラフ」に設定してください。

帳票レビューに表示する帳票を変更したい場合

1 [帳票設定] をクリックします。



2 表示したい帳票名にチェックを付け、非表示にしたい帳票名のチェックを外してください。



帳票のまとめ方の設定を保存したい場合



[保存] をクリックすると、現在の帳票のまとめ方の設定を保存することができます。

また、[開く] をクリックすると、保存済みの帳票のまとめ方を選択することができます。

帳票のまとめ方を変更したい場合



[帳票のまとめ方] をクリックすると、帳票のまとめ方を変更することができます。

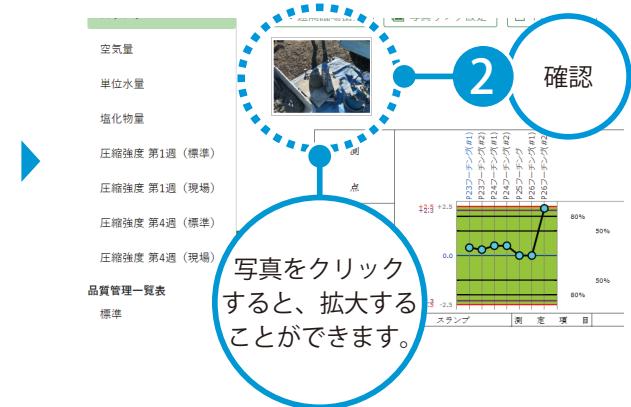
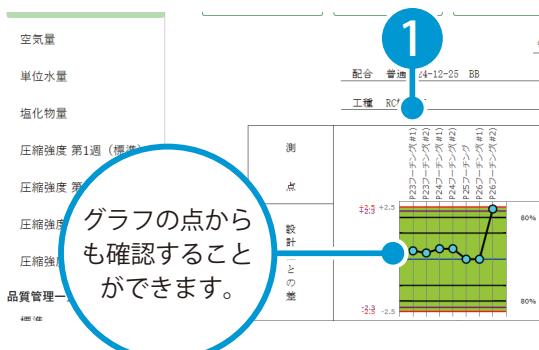
STEP 08

写真の確認およびリンク設定を行う

測点にリンク設定されている写真を確認します。また、新たに写真をリンク設定します。

01 | 測点にリンク設定されている写真を確認します。

- 1 帳票プレビューにて、測点名をクリックし、リンク設定されている写真を確認します。



写真リンク設定の有無について

写真リンク設定されている測点は、測点名が青色で表示されます。

02 | 新たにリンク設定を行います。

- 1 [写真リンク設定] をクリックします。



- 2 リンク設定したい打設箇所を選択し、[追加] をクリックします。



3 リンク設定したい写真を選択します。



写真リンクを解除するには

1 [写真リンク設定] をクリックします。



3 [解除] をクリックします。



2 写真リンク設定を解除したい写真をクリックし、[解除] をクリックします。





おんどとりから温度情報を取り込み、温度管理をする

おんどとりから温度情報を取得し、温度管理をします。

01 | おんどとり自動連携を選択します。

- 1 [打設 / 試験] をクリックし、カレンダー上の任意の試験をクリックします。

- 2 [温度管理] をクリックし、[おんどとり自動連携] をクリックします。

02 | 温度管理をする期間を設定します。

- 1 温度管理期間、温度管理の起点となる時間、温度管理の間隔、養生方法を設定し、[確定して次へ] をクリックします。

品質管理クラウド [コンクリート]

スケジュール/打設一覧 > 温度管理一覧 > 一括設定

令和〇年度 サンプル工事 建設 花子

期間・養生 1 温度種類 2 機器登録 3 チャンネル設定 4

期間指定

温度管理期間 20XX/08/02 日から 5 日間
(参考) 養生期間の目安

日数で指定 日付で指定

起点時間 09:00 時間

間隔 1 時間

1 設定

養生方法

施工 寒中 普通

養生方法 保温

2

前へ 確定して次へ 終了する

03 | 管理する温度の種類を設定します。

- 1 温度種類の名称を設定し、[確定して次へ] をクリックします。

品質管理 クラウド [コンクリート]

スケジュール/打設一覧 > 温度管理一覧 > 一括設定

期間・養生 2 機器登録 3 チャンネル設定 4

削除

種類
<input type="checkbox"/> CO表面温度
<input type="checkbox"/> CO内部温度
<input type="checkbox"/> 外気温

設定

前へ 確定して次へ 2 終了する

04 | おんどとり機器を登録します。

- 1 [追加] をクリックします。

品質管理 クラウド [コンクリート]

スケジュール/打設一覧 > 温度管理一覧 > 一括設定

期間・養生 2 機器登録 3 チャンネル設定 4

+ 追加 1

No.	管理番号・名称	シリアル番号	子機シリアル番号
-----	---------	--------	----------

2 おんどとり機器情報の各項目を入力し、[接続] をクリックします。

品質管理クラウド [コンクリート]

スケジュール/打設一覧 > 温度管理一覧 > 一括設定 > おんどとり機器情報

おんどとり機器情報

種類 TR-7wb/nw/wf, TR4Aシリーズ RTR500Bシリーズ

管理番号・名称 **必須** CO表面温度

API KEY **必須** XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

ユーザーID **必須** 12345678

パスワード **必須**

シリアル番号 **必須** 12345678

子機シリアル番号

接続 **3**



情報

おんどとりの接続に成功しました。

- Ch.1
- Ch.2

OK **4**

スケジュール/打設一覧 > 温度管理一覧 > 一括設定 > おんどとり機器情報

おんどとり機器情報

種類 TR-7wb/nw/wf, TR4Aシリーズ RTR500Bシリーズ

管理番号・名称 **必須** CO表面温度

API KEY **必須** XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

ユーザーID **必須** 12345678

パスワード **必須**

シリアル番号 **必須** 12345678

OK **5** ル

3 [次へ] をクリックします。

05 | おんどとりのチャンネルを設定します。

1 管理番号・名称、チャンネルを設定し、[完了] をクリックします。

2 おんどとりから定期的に自動で温度情報が取り込まれます。

日付	天候	期間	管理状態	規定温度	CO表面温度	CO内部温度	外気温
20XX/08/02		09:00	打設	5.0	1.0	15.1	30.5
		10:00			2.0	15.2	31.5
		11:00			3.0	15.3	32.5
		12:00			4.0	15.4	33.1
		13:00			5.0	15.5	34.3

管理する温度の種類を追加する場合

1 [設定] → [温度種類] をクリックします。

2 追加したい温度の種類を入力します。

種類
<input type="checkbox"/> CO表面温度
<input type="checkbox"/> CO内部温度
<input checked="" type="checkbox"/> 外気温

3 入力

4 OK

おんどとりのデータをテキストファイルから取り込む場合

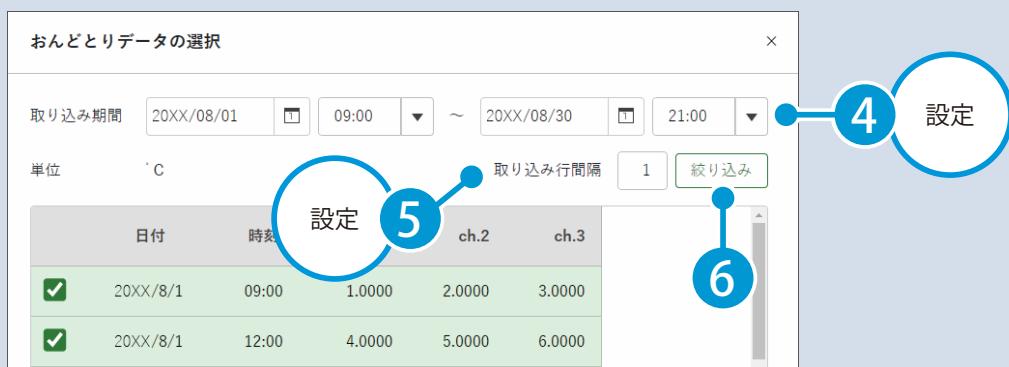
- 1 温度管理画面の [ファイル取込] をクリックします。



- 2 ファイルを選択します。



- 3 取り込み期間、取り込み行間隔を設定し、[絞り込み] をクリックします。



4 取り込むデータを選択し、[次へ] をクリックします。

日付	時刻	ch.1	ch.2	ch.3
<input checked="" type="checkbox"/> 20XX/8/1	09:00	1.0000	2.0000	3.0000
<input checked="" type="checkbox"/> 20XX/8/1		4.0000	5.0000	6.0000
<input checked="" type="checkbox"/> 20XX/8/1		7.0000	8.0000	9.0000
<input checked="" type="checkbox"/> 20XX/8/1	18:00	10.0000	11.0000	12.0000
<input checked="" type="checkbox"/> 20XX/8/1	21:00	13.0000	14.0000	15.0000

7 選択

8 次へ>

5 管理する温度の種類を設定し、[確定して次へ] をクリックします。

温度種類

9 設定

種類
<input type="checkbox"/> CO表面温度
<input type="checkbox"/> CO内部温度
<input type="checkbox"/> 外気温

10 確定して次へ

6 項目ごとにチャンネルを設定し、[次へ] をクリックします。

おんどりデータの取り込み先の設定

項目名	CO表面温度	CO内部温度	外気温
チャンネル	取り込み無し	取り込み無し	取り込み無し
	ch.1	ch.1	ch.1
	ch.2	ch.2	ch.2
	ch.3	ch.3	ch.3

11 設定

12 次へ>

7 データを確認し、[確定] をクリックします。

設定確認

日付	時刻	CO内部温度
20XX/8/1	09:00	1.0000
20XX/8/1	12:00	4.0000
20XX/8/1	15:00	7.0000
20XX/8/1	18:00	10.0000
20XX/8/1	21:00	13.0000
20XX/8/2	00:00	16.0000
20XX/8/2	03:00	19.0000

13 確認

14 確定

品質管理クラウド [コンクリート]

受入試験 底盤強度試験 **温度管理** メニュー 令和〇年度 タンブル工事 検索花名

スケジュール/打設一覧 > 試験値入力

温度管理一覧 自動連携 OFF

設定 おんどり設定 ファイル読み込み 更新

一部を表示

日付	天候	期間	管理状態	規定温度	CO表面温度	CO内部温度	外気温
20XX/08/01		09:00				1.0	
		12:00				4.0	
		15:00				7.0	
		18:00				10.0	
		21:00				13.0	
20XX/08/02	00:00				16.0		
	03:00				19.0		
	06:00				22.0		
	09:00				25.0		

STEP
10

「遠隔臨場 SiteLive」に帳票を出力し、確認する

品質管理クラウド [コンクリート] で作成した帳票を遠隔臨場 SiteLive に出力します。

遠隔臨場 SiteLive に帳票を出力する場合

事前に遠隔臨場 SiteLive で検査を予約する必要があります。操作の詳細は、「遠隔臨場 SiteLive 基本操作マニュアル」をご確認ください。

操作の流れ

01 | 遠隔臨場出力

P60

品質管理クラウド [コンクリート] で作成した帳票を、遠隔臨場 SiteLive に出力します。

02 | 帳票の確認

P61

遠隔臨場 SiteLive の検査画面にて、出力された帳票を確認します。

詳しい操作方法についてのご案内

このマニュアルでは、基本的な操作の流れを説明しています。

検査の予約方法など、遠隔臨場 SiteLive の詳しい操作については、「遠隔臨場 SiteLive 基本操作マニュアル」をご覧ください。



01 | 品質管理クラウド [コンクリート] から遠隔臨場 SiteLive へ帳票を出力します。

1 帳票プレビューにて、[遠隔臨場出力] をクリックします。



2 一覧から出力する検査を選択します。



3 データを出力します。



出力したデータを削除するには

遠隔臨場 SiteLive の検査情報画面にて、[削除する] にチェックを入れ、[変更する] をクリックします。

02 | [遠隔臨場 SiteLive] を起動し、帳票を確認します。

- 1 クラウドサービス管理画面にて、[ホーム] の利用可能なアプリ一覧から [遠隔臨場 SiteLive] をクリックします。

クラウドサービス管理画面アドレス <https://my.ks-cloud.net/>

Cloud Service Management Console

ホーム

お知らせ

通知日	内容
NEW 20XX/XX/XX	お知らせ03
NEW 20XX/XX/XX	お知らせ02
NEW 20XX/XX/XX	お知らせ01

※ 最新のお知らせ 3件を表示中 [お知らせ一覧を見る](#)

利用可能なアプリ一覧

アプリ名

2 遠隔臨場 SiteLive [App一覧を見る](#)

- 2 遠隔臨場 SiteLive にて、該当する検査を選択し、検査を開始します。

すべて

材料確認

段階確認

確認・立会 [3](#)

その他

社内用

社内立会

管理

ユーザー管理

20XX年8月

日	月	火	水	木	金	土
30	31	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14 4 15:30 (木) RC機組工	15	16	17	18 5	19
20	21	22	23	24	25	26

検査情報

日時: 20XX/08/14 15:30
区分: 確認・立会
種別: RC機組工

削除

開始

- 3 検査画面にて、帳票をプレビュー表示します。

KENTEM-CONNECT

品質管理 (普段 14-25 BB)

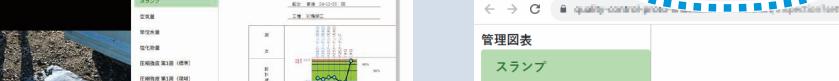
7 [6](#)

Preview 分割Preview 別タブで聞く

帳票の出力

[分割プレビュー] と [別タブで開く] について

プレビュー表示を [分割プレビュー] または [別タブで開く] を選択した場合、以下のように表示されます。



分割プレビュー

検査 - 滝岸臨海 SiteLive

検査コード - 品質管理

配合 普通 24-12-25

工程 RC構脚工

管理図表

スランプ

空気量

単位水量

塩化物量

圧縮強度 第1週 (標準)

測 点

±2.3 +2.5

P24-ワーフ-ダック#1
P24-ワーフ-ダック#2
P23-ワーフ-ダック#1
P23-ワーフ-ダック#2

ポインターについて



参加者名付きのポインターを表示し、検査箇所の位置を指示することができます。
ポインターはドラッグで移動できます。

遠隔臨場 SiteLive 上で、帳票にサインを入力したい場合

- 1 帳票プレビュー画面右上の をクリックします。



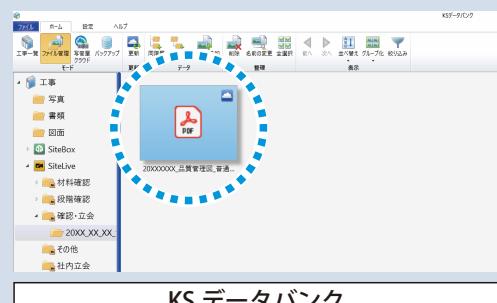
- 2 タイトルとサインを入力します。



- 3 サインが入力された帳票の PDF ファイルが検査資料として登録され、KS データバンクにアップロードされます。



遠隔臨場 SiteLive



KS データバンク

STEP 11

品質管理クラウド[コンクリート]で編集したデータを品質管理システムに取り込む

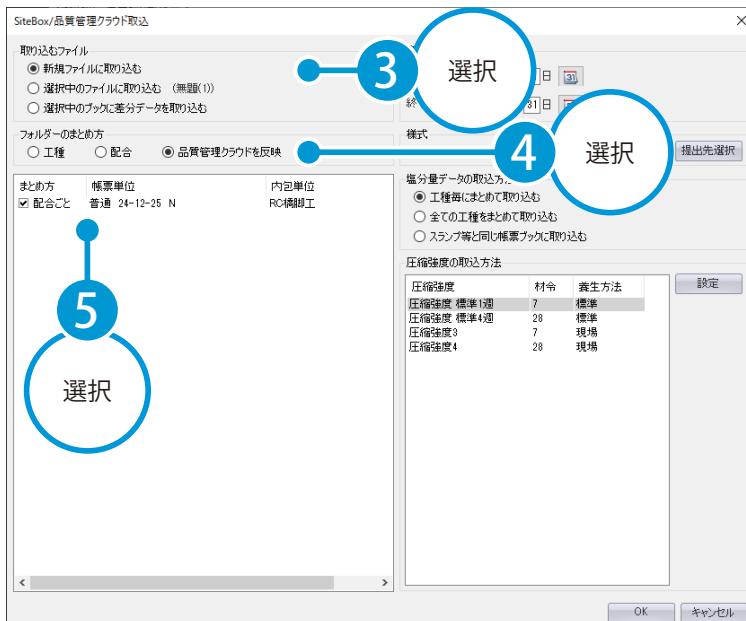
品質管理クラウド[コンクリート]で編集したデータを、クラウドを経由して品質管理システムに取り込みます。

01 | 品質管理システム側で、データを取り込みます。

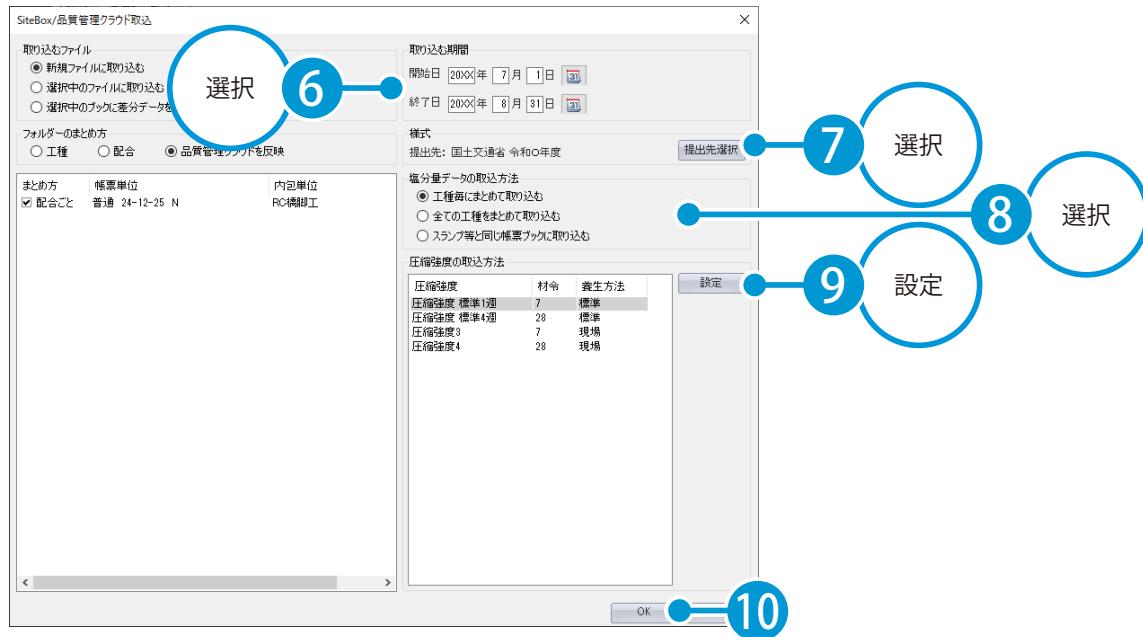
- 1 [SiteBox/品質管理クラウド] タブ→ [コンクリート] の [取込] をクリックします。



- 2 ファイルの取り込み先、フォルダーのまとめ方を選択し、工種またはまとめ方を選択します。



3 取り込む期間、様式、塩分量データの取込方法、圧縮強度の取込方法を設定します。



⚠ 注意点

品質管理クラウド【コンクリート】と品質管理システムで同じ工種を編集していた場合、データを取り込むことで品質管理クラウド【コンクリート】で編集した情報に上書きされます。

ご注意

- (1) 本書の内容およびプログラムの一部、または全部を当社に無断で転載、複製することは禁止されております。
- (2) 本書およびプログラムに関して将来予告なしに変更することがあります。
- (3) プログラムの機能向上、または本書の作成環境によって、本書の内容と実際の画面・操作が異なってしまう可能性があります。この場合には、実際の画面・操作を優先させていただきます。
- (4) 本書の内容について万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点・誤り・記載漏れなどお気付きの点がございましたら、当社までご連絡ください。
- (5) 本書の印刷例および画面上の会社名・数値などは、実在のものとは一切関係ございません。

商標および著作権について

Microsoft、Windows、Excel、Word は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Adobe、Acrobat は Adobe KK（アドビ株式会社）の商標です。

Android™、Google Play、Google Play ロゴ、Google Chrome、Google Chrome ロゴは、Google LLC の商標です。

Apple、Apple ロゴ、iPad は米国その他の国で登録された Apple Inc. の商標です。App Store は Apple Inc. のサービスマークです。

iOS は、Cisco の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

その他の社名および製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

（？）ソフトの操作に困ったら「サポートページ」をご活用ください！

機能・操作に関するサポートコンテンツを多数ご用意しております。

よくあるご質問(FAQ)、PDFマニュアルなどをご確認いただけます。

業務効率化や不明点の確認・学習にお役立てください。



お知らせ



FAQ



マニュアル



サポート
など



KENTEM サポート



株式会社 建設システム 〒417-0862 静岡県富士市石坂 312-1 TEL 0570-200-787
2025 年 8 月 25 日 発行

このマニュアルは、品質管理クラウド [コンクリート] 2025 年 8 月リリース版 の画面で作成しています。